

# ワクチントーク全国 in 東京 講演会

## 「子宮頸がん・・・病気とワクチンの本当の関係 ～今でしょ！ワクチン総点検」

「子宮頸がんワクチン」は2013年4月「ヒトパピローマウイルス感染症ワクチン」として予防接種法に入りましたが、副作用が多発し、2013年6月14日の審議会で接種勧奨の一時中止が決められました。

今回は「子宮頸がんという病気とワクチン」についてどのように考えたらよいのかを、産婦人科専門医師で、金沢大学附属病院で教壇に立たれ、海外の論文等も研究されている、打出喜義さんのお話をうかがいます。

子宮頸がんという病気の実像とワクチンの関係について学び、今起きているワクチンの副作用の実態を知り、どうすればよいのかをみなさんとともに考えたいと思います。

生後6か月までに定期接種を全部受けると10回、任意接種を入れると15～6回、幼児期に全部を別々に受けると31～2回（インフルエンザワクチンを除く）というあまりにも多くなった予防接種について新しいワクチンとこれまでのワクチンも総点検します。

意見交換の時間をたっぷりとり、ワクチントーク全国と日本消費者連盟がこれまで提出してきた申し入れ書や質問書の中身についても検討し、実際の認定の現場の問題についてもご報告いたします。

お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

### テーマ1

#### 子宮頸がんという病気とワクチン

講師 金沢大学附属病院産科婦人科医師・講師 打出 喜義さん

### テーマ2

#### 今、ワクチンにどう向きあうか

講師 元国立公衆衛生院疫学部感染症室長 母里啓子さん

※ 新しいワクチンラッシュで増えた副作用 …………… 青野典子さん

※ 救済の実態 …………… 栗原 敦さん

※ だれのためのワクチン接種か？ …………… 古賀真子さん

質疑応答 小児科医 山田 真さんも参加されます。

日時 2013年7月28日(日)

午後1時～午後4時40分

場所 明治大学 リバティタワー8階 1083教室

資料代 1000円

\*保育はありませんが、子連れ大歓迎です。

連絡先：ワクチントーク全国事務局 青い保育園内

青野 Tel：03-3777-1946

特定非営利活動法人 日本消費者連盟

古賀 Tel：090-2470-5256



\*予定していた講師定月みゆきさんのご都合により、講師の変更となりました。打出さんは最初に主催者が希望していた講師の方です。